

第37回

水戸・勝田都市計画事業東海中央土地区画整理審議会議事録

1	開催日時	平成29年2月2日(木) 10時から
2	場所	東海村役場 議会棟 203委員会室
3	出席者	<p>【会長】黒羽根委員</p> <p>【委員】小川委員，舛井（文）委員，大島委員，高倉委員，大内委員，舛井（恵）委員，鈴木委員，黒羽委員，渡部委員，佐藤委員</p> <p>【事務局】荒川建設農政部長， 坏（秀）区画整理課長， 坏（正）課長補佐，津野田課長補佐， 鈴木係長，勝沼主事</p>
4	欠席者	増淵委員
5	議事録署名人	鈴木委員，黒羽委員
6	議題	<p>(1) 仮換地の軽微な変更について（報告）</p> <p>(2) 【諮問第26号】仮換地の指定について</p> <p>(3) 【議案第27号】保留地の決定について</p> <p>(4) その他</p>
7	議事の概要及び議決事項	<p>※審議委員＝委員，事務局＝事務</p> <p>1 仮換地の軽微な変更（報告）について【非公開】 一分筆分割6件，所有権移転20承認—</p> <p>2 【諮問第26号】仮換地の指定について 一仮換地指定1件承認—</p> <p>3 【議案第27号】保留地の決定について 一保留地の決定2件承認—</p> <p>4 その他 一特になし— （委員意見等）</p> <p>【委員】根崎地区の道路で毎年穴が開く箇所がある。 例年のことなので定期的に確認して対処してほしい。</p> <p>【事務】分かりました。</p>

【委員】 勝木田下の内線と駆上り動燃線との交差点周辺に「猪注意」といった主旨の看板が多く見られる。猪の活動状況について伺いたい。

【事務】 ひたちなか市などの周辺地域で発見されると近隣に通知されるような仕組みになっている影響かと思われます。

【委員】 村内で確認され、猟友会が出動したが発見には至らなかったため「他の地域に移動したのではないか」という話になった。

【事務】 情報が錯綜している状況です。看板を設置しているのは、周辺に罾を仕掛けており、その注意喚起も含めてです。

【委員】 駅西・駅東地区の進捗について伺いたい。

【事務】 駅西地区は、残り1件の権利者と幾度にも渡り交渉を行いましたが、合意を得られませんでした。駅東地区は、最後の1件の移転・除却を直接施行にて実施し、今後補償金等の協議を行っていく予定です。

【委員】 勝木田下の内線と五反田線の交差点部分について、現状は五反田線を走行する車がかなりのスピードを出しており危険だ。何か対策を考えているのか。

【事務】 暫定供用時は1車線に絞る等のスピードを低下させるような方法を考えています。

(注：今回審議会時点では車線規制の予定はなかった。その旨各審議員に通知した。)

【委員】 次の審議会はいつ頃か。

【事務】 今年のゴールデンウィーク前後を予定しています。

【委員】事業の工程が分かるような資料を提供してほしい。

【委員】議会でも同様の話があったが、難しいようだ。

【委員】「示した工程を厳守するように」といった要求をするつもりはない。

【事務】国庫補助金の内示率が低い状況が続いており、今年度も要望に対し31%しか補助されませんでした。工程については、補助金の内示率に影響されることもあり、詳しくは申し上げづらい状況です。

【委員】主な工事は完了したのではないか。

【事務】勝木田下の内線の全線供用開始に向け、物件移転を9件ほど行う必要があります。合意を得られれば早期の事業進捗を図ることができますが、1件でも合意ができなければ難しくなります。

【委員】議会で説明していることは、審議会でも説明して欲しい。

【事務】分かりました。

【委員】今年度予定していた工事・移転に対し、どの程度の進捗状況なのか。

【事務】勝木田下の内線の根崎部分は、埋め立てが順調に進んでおります。橋梁についても、本体が完成し、追加の補助金で周辺における盛土工事の年度内着手を目指しております。

【委員】特に困難な案件で、次年度以降遅延の要因となるものはないのか。

【事務】ございません。

【委員】補助金が出ないことで事業が遅延している、といった説明をしっかりとすべきだ。

【事務】今年度は7億円要望し、約2億5千万円の内示

でした。追加要望で2億3千万円が通りました。

【委員】「要望7億円に対し，当初2億5千万円，追加で2億3千万円，合計4億8千万円になったが，2億2千万円は交付されなかった。そのため，事業が遅れる」という説明が必要だ。

【事務】 交付されなかった分で実施予定だった物件移転を次年度以降に繰り越します。

【委員】 役場が一生懸命なのは理解できるが，説明不足でそれが伝わってないと感じる。

【事務】 道路事業への補助金は様々ありますが，不足分を単独費で穴埋めしてしまうと，財源ありと判断され補助金を減額される可能性があります。そのため，貰えるものはもらい，急を要する移転等には単独費で対応する予定です。区画整理事業以外でも，東海村では同じ枠の補助金を要望しており，そんな中で内示率が低い状況です。年に何度か政府等への要望活動を行っております。

平成 年 月 日

東海中央土地区画整理審議会会長

印

我々は，この議事録の記載が真正であることを確認して署名する。

審議会委員

印

審議会委員

印